

公益信託しまね文化ファンド 平成27年度前期 助成決定事業一覧

地域文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
1	笠井観オイリュトミーワークショップ 「古事記を踊る」～古代出雲の息吹を感じて～	島根シュタイナーの会	出雲市	5月	200	言葉や音楽を、自分の体を通じて「目に見える」ものとする表現芸術「オイリュトミー」のワークショップを島根の人にも馴染みやすい「古事記」をテーマに開催する。講師には、舞踊家でオイリュトミストでもある笠井毅氏を招く。古代出雲の言霊に触れ古事記への理解を深めると共に、踊ることによって参加者の芸術性を高めることを目的とする。
2	日本の面影	日本の面影 実行委員会	松江市	8月	400	日本人が古来から大切にしてきた風土や歴史文化などを演劇を通して発信しようと、ジャンルや枠を超えて県内の有志が集まり団体を結成。旗揚げ公演として、没後110年を迎え県内外から注目を集める小泉八雲を主人公とした『日本の面影』を上演する。舞台装置・音楽など全て県内の人材で手がける。
3	《参加者公募事業》 音楽劇「伊賦夜坂」公演	東出雲町ふるさと発見実行委員会	松江市	9月	2,200	出雲神話を題材にしたオリジナル音楽劇を、言伝えと関わりの深い揖夜(いや)神社の境内で上演する。出演者や衣裳・舞台などの制作スタッフは一般公募とし、演出や音楽制作、振付などの専門スタッフも全て県内の人材で行なう。演奏では島根大学管弦楽団の協力を得る。音楽劇を通して地域文化の発信を目指す。
			小計	3件	2,800	

芸術文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
神楽	4 《県民文化祭共催事業》 スサノオの里スーパー神楽2015	佐田町文化協会	出雲市	5月	800	優雅で緻密な舞を特徴とする出雲神楽の継承を目的に、地元の若者で「佐田神舞会」を平成20年に結成、毎年習得した演目を発表している。今年は大蛇退治の「八戸(やと)」を同じく地元の神楽社中と合同で上演する。県内から出雲神楽と石見神楽が賛助出演するほか広島神楽も出演し、舞の違いを楽しめる交流大会とする。
古典芸能	5 石見能楽祭	石見能楽祭実行委員会	益田市	6月	200	一般には馴染みが薄い古典芸能の継承と後継者育成を目指し、能の体験を中心とした能楽祭を開催する。子どもを対象とした能のワークショップや石西地区の能楽団体の交流発表、観客参加で行う謡曲体験など、能に直接触れるプログラムで伝統芸能への関心を高める。
	6 《県民文化祭共催事業》 日本舞踊の彩り ～えにしをまいつなぐ～	島根県邦舞連盟	松江市	6月	2,100	日本舞踊への理解を深めてもらおうと、流派の枠を超えた日本舞踊の祭典を開催する。1部では、長唄や常磐津、清元、大和楽と古典舞踊の代表作を、1人立ちや群舞など多様な形で発表する。2部では日本舞踊協会の賛助を得て、会員との共演で創作舞台を披露する。
演劇	7 『はだしのゲン』朗読劇広島公演	劇団 幻影舞台(松江市)	広島市 西区	7月	250	被爆70年の節目を迎える広島において、漫画「はだしのゲン」を原作にしたオリジナル朗読劇の自主公演を行なう。広島で被爆体験の語り部として活動する三嶋千賀子さんを共演者に迎え、臨場感ある舞台と演劇関係者の相互交流を目指す。過去の事実だけでなく、平和や希薄化しつつある人間の絆・家族愛などを考え、将来に向けて何をすべきかを問いかける演劇公演とする。
	8 《県民文化祭共催事業》 プリマヴェーラ 11	島根県洋舞連盟	松江市	12月	3,400	クラシックバレエとジャズダンス2団体の会員約80人による合同公演。1部では各団体がそれぞれ単独の踊りを披露し、2部ではそれら洋舞に石見神楽の舞い手が加わり、和と洋両方の特徴を生かしオリジナル作品を上演する。県内の舞踊文化の発展と浸透を図る。
洋舞	9 バレエ&コンテンポラリーダンス パフォーマンス「SWAN LAKE」	ダンス ナッツ Dance Nuts	松江市	6月	1,000	誰にでも分かりやすく楽しめる舞台作りで地域に舞踊文化を広めようと平成22年から活動している。会員と地元ダンス教室の生徒、プロのダンサーとの共演で、「白鳥の湖」を曲とストーリー展開はそのままに、ドロップなど舞台セットを多く用いず、映像と照明を使った演出と現代的なダンスで表現する。構成、演出、振付も全て団体が手がける。

公益信託しまね文化ファンド 平成27年度前期 助成決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
洋楽	10 〈県民文化祭共催事業〉 第24回 県民手づくり 第九コンサート in 島根	島根第九をうたう会	松江市	12月	200	オーケストラ・コーラス合わせて約250人の参加者を広く募り、約7カ月の練習期間を経て12月に演奏会を開催する。ソリストには県出身者または島根に縁のある若手を起用し、音楽家の育成にも努める。第九終演後には出演者と客席とが一体となって県民歌「薄紫の山脈」を合唱し、音楽の楽しみを分かち合う。
	11 ローナ・マギー フルートリサイタルとレクチャー	松江フルートソサイエティー	松江市	6月	200	アメリカ・ピッツバーグ交響楽団の首席フルート奏者ローナ・マギー氏を招き、リサイタルとレクチャーを行なう。レクチャーは小学生以上を対象にマスタークラス方式で実施する。世界最高峰の奏者の多彩な音色と卓抜した表現力を直接学び、県内の音楽資質向上を目指す。
	12 えくぼニコニココンサート	えくぼ	出雲市	10月	200	地域で活動しながらあまり舞台上上がる機会が無い団体に、日頃の練習成果を発表してもらおうと開催している。出演団体は音楽や舞踊、伝統芸能など多様な分野から募り、個性ある演出方法を習得する機会にしよう。演奏会を通じて文化活動の掘り起こしと活性化を目指す。
	13 稗原 森のコンサート	「稗原 森のコンサート」実行委員会	出雲市	9月	400	出雲風土記に登場する出雲市稗原町の市森神社参道広場で、夕方から夜にかけて開催する野外コンサート。実行委員会のメンバーをはじめ、地元の子どもたちやアマチュア団体などが出演し、ジャズや吹奏楽、クラシック音楽などバラエティーに富んだ楽曲を演奏する。幻想的なイメージを大切にしたい会場づくりも自分たちで手がける。
	14 音つなぎ2015	音つなぎ実行委員会	海士町・ 西ノ島町・ 知夫村	9月	1,000	隠岐島内での音楽活動の基盤作りを目指し平成24年に団体を結成。隠岐島前3島を会場にアマチュア音楽フェスティバルを開催する。島内及び県内から出演者を募りステージ発表を行うほか、楽器の講習会や漂着物・廃材を利用した楽器作りなど各種ワークショップを実施する。参加者と地域との交流を通じ、隠岐島前独自の文化発信も行なう。
	15 〈県民文化祭共催事業〉 サウンドライブしまね アマチュア・ ミュージック・フェスティバル	サウンドライブしまね実行委員会	県内6市 町村(松 江・雲南・ 浜田ほか)	6～3 月	1,700	県内で活動する様々なジャンルのアマチュアミュージシャンに発表と交流の機会を提供しようとして開催する音楽フェスティバル。出演者を公募し、県内6カ所でのステージ事業と技術向上を目指して楽器セミナーを実施する。今まで来場したことのない層にも足を運んでもらえるよう、地域の特色を生かした事業を目指す。
16 アニメ・ん？テーションフェスティバル 2015	アニメーションプロジェクト実行委員会	出雲市	5月	500	音楽や踊りなど自分の得意分野を、見ている人に分かりやすく発表し感動を与える(アニメン)という趣旨で開催するフェスティバル。出雲市いりすの丘を会場に、太鼓や踊り、神楽、語りなどの団体がステージ発表を行う。また、民族楽器や映像製作の体験コーナーを作り、来場者と出演者の交流の場とする。	
美術工芸	17 2015 現代彫刻小品展 in 浜田	島根県現代彫刻振興委員会	浜田市	6・7月	300	プロ・アマ問わず全国から触れる彫刻を集め展示を行なう。同時に、子供から大人を対象に、木や石、粘土、紙など様々な素材を使った彫刻制作のワークショップや、彫刻について分かりやすく解説するギャラリートークを実施する。鑑賞と体験を通して彫刻美術に対する関心を高めてもらう。
	18 〈県民文化祭共催事業〉 島根洋画会創立70周年記念 会員展	島根洋画会	松江市	1月	200	昭和20年に発足し、現在60人の会員と17人の準会員で構成される。結成70年の節目として構成員77人による油絵及び版画の作品展を6日間にわたって開催する。様々な団体に属しながら制作活動を行なっている会員の、個性豊かな作品を多くの県民に鑑賞してもらい、県内の美術活動に対する理解と関心を高める。
写真・映像	19 〈県民文化祭共催事業〉 第9回 しまね写真展	島根県写真家連盟	松江市 川本町	5月	400	島根県民および島根県に関心のある人を対象に、自由な発想で撮影した写真を広く募り、松江市と川本町の2カ所で写真展を開催する。今回は連盟結成10周年記念として、高校写真部の全国大会における応募作品の合同展示も計画している。写真の楽しみを発信すると共に、作品を通して島根の良さを見つめなおす機会とする。
	20 〈県民文化祭共催事業〉 第24回 しまね映画祭	しまね映画祭実行委員会	映画塾開催 地は未定 (映画祭全体 では県内10 市町村)	6～11 月	3,300	映画館が少ない島根で独自の映像文化を創ろうと平成4年から始め、平成15年から映画製作ワークショップ「しまね映画塾」を実施している。一般公募で集まった参加者が錦織良成監督のアドバイスをを受け、シナリオ製作から編集・撮影までを行い、オリジナル作品を完成させる。最後に作品発表上映会が開かれ、講師による講評も行なう。

公益信託しまね文化ファンド 平成27年度前期 助成決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
総合文化祭	〈県民文化祭共催事業〉 第6回 雲南市総合芸術文化祭 ～音・鼓・知・新 UNNAN Beat～	雲南市文化協会	雲南市	12月	1,100	舞台部門では地元でも人気が高く愛好者が多い太鼓を取り上げ、太鼓集団『天邪鬼』を招聘して地元チームとの共演を含めたステージと太鼓のワークショップを行なう。展示部門では絵画をテーマに、市内絵画サークルによる作品展を実施する。団体や旧市町村を超えた文化交流を目指す。
	〈県民文化祭共催事業〉 2015文化を育むin. ますだ	益田市文化協会	益田市	9～12月	1,800	平成21年から隔年で開催しており、加盟する10部門の各団体が舞台や展示で日頃の活動成果を発表する。文芸部門では、県内からだけでなく友好都市である川崎市と高槻市からも作品を募集、初の県外との文芸交流を試みる。地域住民との交流を深め、新たな文化創出のきっかけとなる総合文化祭を目指す。
	〈県民文化祭共催事業〉 第10回 島根県高等学校文化フェスティバル	島根県高等学校文化連盟	松江市	7月	600	一般にはあまり知られていない高校生の多種多様な文化活動を広く県民に紹介しようと開催している。各部門がステージでの発表やデモンストレーション、展示などを行うほか、将棋・囲碁のロビー対局などを実施する。一般団体や中学生の参加の場も作り、地域社会との交流で高校生自身の文化に対する意識高揚を目指す。
			小計	20件	19,650	

国際文化交流

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
海外渡航事業	日韓国交正常化50周年記念事業『チング』という名のJazz Improvisation at 大邱国際ジャズフェスティバル	日韓音楽交流実行委員会(松江市)	韓国 大邱広域市	8月	700	民間での日韓交流を維持する目的で平成16年に結成し、以後ジャズ音楽による相互交流を実施している。今回、日韓国交正常化50周年を記念し、世界のトップミュージシャンが集まる「大邱国際ジャズフェスティバル」に出場、音楽に乗せて「友情、平和」を発信する。帰国後、県内において出場報告演奏を行い、ジャズの普及と共に民間交流の拡大につなげる。(※『チング』とは韓国語で「友情、親友」を意味する。)
	ベトナム「ホイアン日本祭」公演	多根神楽団(大田市)	ベトナム ホイアン市	8月	1,500	世界遺産登録で大田市と市民交流があるベトナムのホイアン市において、石見神楽の「酒造り」と「大蛇」を上演する。また、ホイアン市内で石見神楽に用いる衣裳や太鼓、鉦などの楽器類や道具を市民に紹介し、地域伝統芸能による相互交流を実施する。
			小計	2件	2,200	
			合計	25件	24,650	単位:千円

《参加者公募事業》とは？ *【地域文化振興】③の事業が該当します。

- ・参加者を一般公募し、合同練習・合同制作を経てその完成作品を公開する事業です。
(例：美術等の合同作品制作や市民手づくり演劇など)
- ・通常3回までの助成回数を5回に延長することで、文化活動に参加する人たちの裾野拡大を目指します。